ひょうご さとまちガイドラボ
Sato-Machi Guide Lab

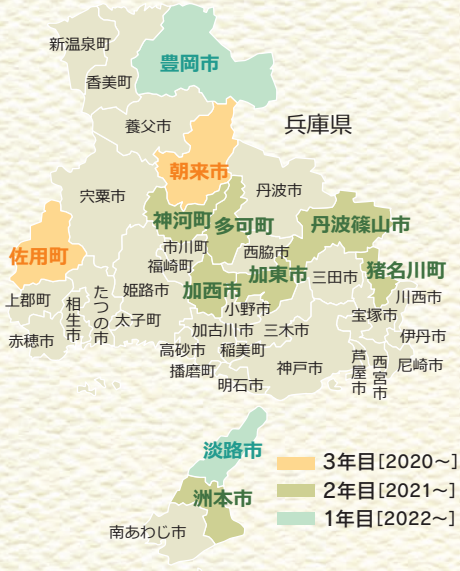
# ひょうご関係人口案内所
## ～さとまちガイドラボ～　2022

週末は「里」の人になってみませんか？

里山 ⇄ 街中

# 目次


ひょうご関係人口案内所とは……2
コーディネーター(CD)の紹介 ……3
里山：Field紹介 ……4
街中：オンラインカフェ……9
新たな取組の紹介…… 10
自立自走に向けて…… 11


**3年目[2020~]**
- Field 01 佐用町江川地域
- Field 02 朝来市上八代地域

**2年目[2021~]**
- Field 03 加西市西在田地域（2021に自立自走）
- Field 04 神河町根宇野地域
- Field 05 加東市河高地域
- Field 06 多可町中区坂本地域
- Field 07 丹波篠山市川阪地域
- Field 08 洲本市千草竹原地域
- Field 09 猪名川町大島地域

**1年目[2022~]**
- Field 10 豊岡市西気地域
- Field 11 淡路島竹灯籠島内6地域

# ひょうご関係人口案内所とは？

ひょうご関係人口案内所は、「里山」と「街中」を行き来しながら里山地域に継続的に関わる者※を案内し、「街中」から「里山」へのつながりを築き、新しいヒトの流れを創出することを目的としています。 ※関係人口の定義

**基本的な機能**

1. 「里山」と「街中」をつなぐ『マッチング』を進めます
2. 里山と街中の共通の「コミュニティ・ミッション(さとまち協定)」を掲げます
3. コーディネーターを派遣後、里山の希望に沿った「外部人材」を追加派遣します

## ■目指すスキーム

**Field 里山**
（小規模集落地域・多自然地域）

- 地域協議会・自治会会長
- 専門官・行政
- 地域再生アドバイザー
- 教育委員会
- 地域団体・企業

里山からの派遣依頼

コーディネーターが「里山」と「街中」をつなぐ
**“コミュニティ・ミッション”** を策定
ナビゲーター・アンバサダー・
フォトグラファー・ボランティアを派遣

人材協力

相談依頼

**コーディネーター**

育成認定

**School**
コーディネーター養成スクール

**街中 Cafe**

**Human** 外部人材

- ナビゲーター
- アンバサダー
- フォトグラファー
- ボランティア
- ファン

街中からの人材登録

**ひょうご関係人口案内所**

**Guide**
さとまちガイドラボ
Sato-Machi Guide Lab
事務局

事務局サポーター

### 里山への効果
- ▶農産品の収穫作業、祭りなど担い手不足の解消
- ▶「外部人材」視点による地域PR、SNS発信
- ▶街中の団体等との連携による商品開発

### 街中への効果
- ▶農や自然とのふれあい、リフレッシュ
- ▶里山体験による学び、新たなビジネスの発芽
- ▶将来的な二地域居住、移住にむけた里山体験

# コーディネーター（CD）の紹介

スクールを経て、現在、以下の26人のコーディネーターが認定されています。

**青柳　順子**

里山のこれまで培ってきた自然と文化を一緒に守り楽しんでいきましょう！

**稲岡　幸一郎**

地域と人、その想いを、つなぐお手伝いが少しでもできれば、と思って頑張ります。

**鵜殿　瞳**

兵庫県の県民のひとりとして、ちいきの皆さんの応援をし続けていたいです。

**岡田　英之**

関係人口という大切な言葉を胸に、これからも真剣の先の笑顔へ。

**小川　愛哉**

若者の第二のふるさとになれるよう、精一杯地域のお手伝いを。

**小田垣　聡**

地域活性化に繋がるよう、皆さんと一緒に考えていきたいです。

**栗山　こまよ**

さとまちにも「多様性」と「多文化共生」を！誰もが住みやすく、関わりやすい里山に！

**鈴木　克哉**

今後の地域活性化のビジョン形成や夢の実現をお手伝いしたいと思います。

**高井　明子**

日本の農業を大切にしたい！子供の食育に繋げたい！兵庫を更に素敵に♪

**辻　郁子**

思いついたらやってみよっ！　さととまちに笑顔・元気をチャージ。

**露本　和也**

みんなで楽しんじゃったら笑縁（ええん）ちゃう？里山と街中。多くの人の笑いの縁を結んでいきたいです！

**野俣　智子**

面白そう、楽しくなければ始まらない！

**萩原　幸亮**

地域の為になることを自分事として出来る範囲で取り組んでいきたいと思います。

**林山　祐子**

人と地域の出会いを大切にしています。

**松木　祥平**

多彩な方が関わっているさとまちガイドラボは、学びと交流の場だと思います。

**的場　理恵子**

「ふるさと」を笑顔に！地域活性化を一緒に考えていきたいです。

**みなもと　規士**

学んだことやその他で経験したことを組織にも還元、共有できたらと思います。

**森下　航平**

大学生の視点で、都市部の若者を里山につないでいきたいです！

**義浦　慶子**

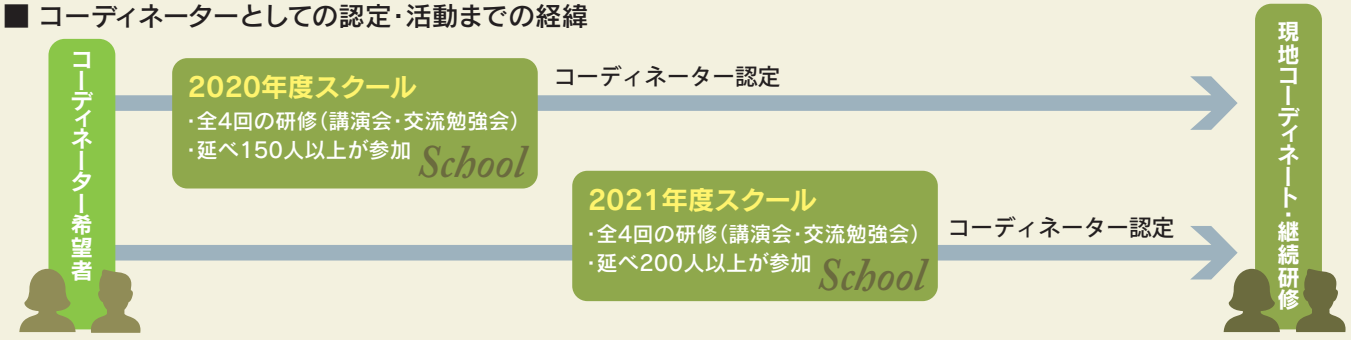
里山と街中とのつながりや想いはずっと続いていくと思っています。

**吉山　昌子**

里山と街中がつながって生まれる新しいわくわくを応援します！

伊藤　真美　　稲葉 久美子　　大嶋　俊英　　太田　卓　　澤地　武彦　　平岡　尊宏

## ■ コーディネーターとしての認定・活動までの経緯



## Field 01 佐用町江川地域 はりま里山ホップづくり

**地域の方からの声**
**江川地域づくり協議会**

都市部住民と地域住民が交流することで、過疎高齢化に悩む地域に一筋の光が差し込んだように感じています。これからも里山地域の応援をお願いします。

### ■2022年度の活動

①4/3 株こしらえ
街中参加：9人

②5/14 カフェ
(リアル&オンライン)
街中参加：20人

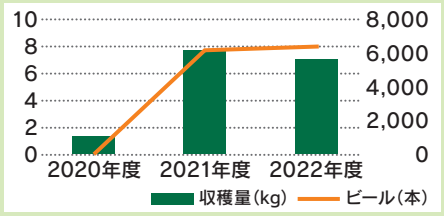
③6/4 摘芯等
街中参加：15人

④7/23
⑤8/27 収獲
街中参加：計35人

【緊急実施】
⑥12/11 復旧作業
街中参加：12人

### CDの考えるこれまでの成果

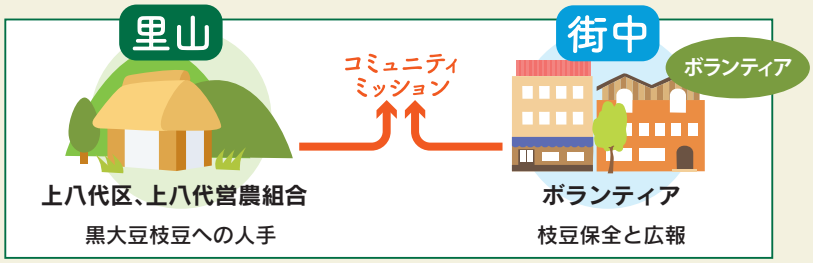
・安定的なホップの収獲
・ホップ栽培のノウハウの確立
・ビールの特産品化




### CDの考える今年度の課題

・ホップの管理・収穫体験を通じた継続的な江川地域・佐用町への来訪と地域への還元
・新規関係人口の更なる受入に向けた現地活動等での柔軟な対応

## Field 02 朝来市上八代地域 ひょうご安心ブランド 枝豆保全ボランティア




**地域の方からの声**
**上八代営農組合**

皆さんの支援もあり、こんな山の中でもがんばっています。継続して、活動していきます。

### ■2022年度の活動

①7/16 オンラインカフェ
街中参加：15人

②7/30 収穫等体験
③8/6 収穫等体験
④10/22 収穫等体験

⑤10/29 収獲等体験
⑥11/3 収穫等体験
街中参加：計53人

【その他の活動】
こんにゃくづくり体験

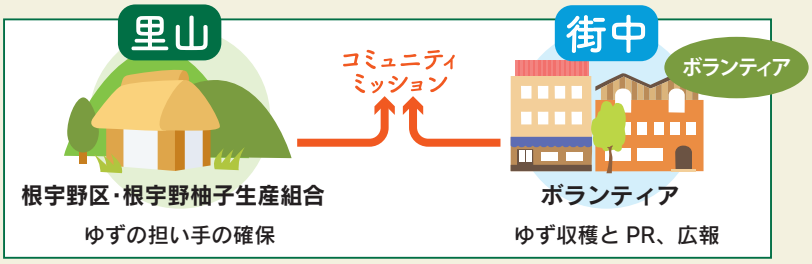
### CDの考えるこれまでの成果

今年度の街中からの参加者は、のべ53人。リピーターの方も、新規の参加者もあり、少しずつ仲間の輪が広がっている。クラウドファンディングにも取り組み、関係人口の増加に繋がった。
・作業時間の削減効果
・街中ボランティアの高い満足度

### CDの考える今年度の課題

農作業の支援活動だけではなく、街中からの参加者からは地域を知りたいという声、里山からは地域のファンになって欲しいという要望に応えることが課題となった。

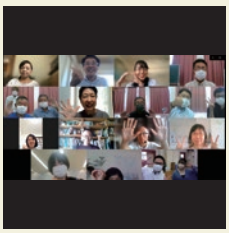
## Field 04 神河町根宇野地域 地元産品ゆずの保全及び販売を見据えたPR




地域の方からの声
**根宇野区・根宇野柚子生産組合**

想像以上の参画、貢献を頂き大変感謝しています。
今後も活動を継続していきたいです。

### ■2022年度の活動



①10/1 オンラインカフェ
街中参加：13人

②11/6 収穫（定員約10人）
街中参加：11人

③11/20 収穫（定員約10人）
街中参加：6人

### CDの考えるこれまでの成果

- 関係性の構築（リピーター）
- 新たな販路の挑戦が出来た
- 新たな域外の担い手受け入れ
- 新たな支援者の獲得（企業や個人）

### CDの考える今年度の課題

- 新たな取組や受け入れの実施
- 更なる関係性の継続と拡大
- 販路の拡大と収益性の確保
- 更なる地域内の気運醸成

## Field 05 加東市河高地域 コスモスでふれあいいっぱい笑顔咲く

地域の方からの声
**河高地域づくり委員会**

今年は昨年よりもフォトグラファーの方達と地域の方との沢山笑顔の交流ができました。

### ■2022年度の活動

①9/23 オンラインカフェ
街中参加：9人

②10/2
河高秋祭り×
コスモス写真
街中参加：10人

③10/16
コスモスまつりPR
街中参加：15人

④10/30 コスモスPR
街中参加：4人

### CDの考えるこれまでの成果

- LINE オープンチャットで繋がりづくり
- 関係人口の取組への地域の関心と理解づくり
- 撮影写真を展示、地域の方の知る・見える環境づくり

### CDの考える今年度の課題

- 里山（河高）の皆さんの理解を深める
- 撮影を地域の方とどう共有するか
- 地域の方の認知や他のイベントとの調整

## Field 06 多可町中区坂本地域 農産品の販路拡大とブランド化

**地域の方からの声**
**多可町中区坂本村づくり協議会**

街中の多数の協力により、当初目標値を上回る作付けとその収穫をすることができました。

### ■2022年度の活動

①6/26 黒豆植付
街中参加：17人

②9/3 オンラインカフェ
街中参加：11人

③10/22 収穫
④10/23 収穫・販売
街中参加：33人

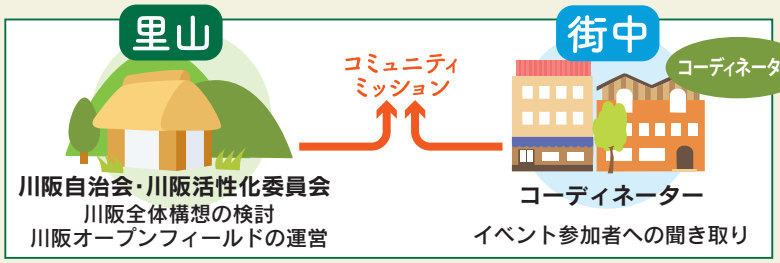
### CDの考えるこれまでの成果

・黒豆の植え付けと収穫・販売という一連の取組を実施することにより、街中のボランティアが里山のリピーターとなり、複数回の里山との交流が行われ、里山のことを知ることができた。

### CDの考える今年度の課題

・より里山と街中との交流が深まる工夫を模索する必要がある。
・天候や作業内容等、状況によって臨機応変に対応する必要がある。

## Field 07 丹波篠山市川阪地域 川阪の全体構想～村の総意プラン～




**地域の方からの声**
**川阪自治会・川阪活性化委員会**

20歳以下人口0人の川阪の未来を、関係人口の皆さんとともに創っていきたいです。

### ■2022年度の活動

①7/28 オンラインカフェ
街中参加：20人

②9/10 現地活動
③9/11
街中参加：17人

その他、川阪オープンフィールドや全体構想づくりの様子

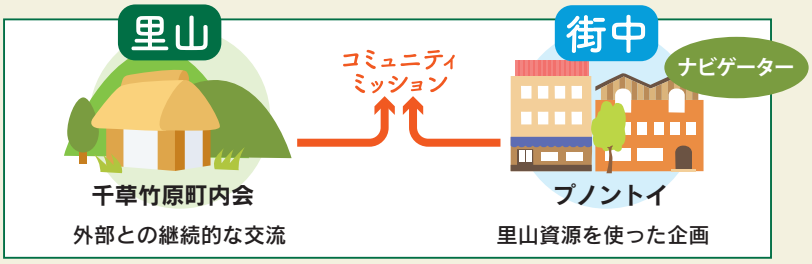
### CDの考えるこれまでの成果

・川阪オープンフィールド参加者の地域への想いをインタビュー
・川阪集落を支援するための会員制度の検討
・関係人口の活用も含めた人・農地プランの作成
・川阪活性化委員会と自治会の関係強化

### CDの考える今年度の課題

・全体構想に基づく新生・川阪活性化委員会の活動
・地域と関係人口の情報共有・交流の機会創出
・地域に収入が生まれるしくみづくり
・20歳以下人口ゼロからの脱却（移住者の確保）

## Field 08 洲本市千草竹原地域 NEW 竹原体験ツアー




**地域の方からの声**
**洲本市千草竹原町内会**

企画・運営面で地域負担を削減でき、ナビゲーターにイベント開催を委ねて良かった。

### ■2022年度の活動

①6/4 里山ウェディング @kenji_ideta_photography
街中参加：13人

その他、地区での活動の様子

### CDの考えるこれまでの成果

- 里山の人的負担を軽減しイベント成立
- SNS・メディアへの掲載で認知度アップ
- 写真・動画での里山の魅力発信
- 里山へ収益が入る仕組みつくり

### CDの考える今年度の課題

- 柏原山を活かすナビゲーターの招致
- 千草竹原ブランド商品の開発
- 成果をはかる指標づくり
- 移動手段の検討

## Field 09 猪名川町大島地域 YOUは、どうして大野山へ？～トレラン愛好家、観光客のニーズ調査～

**地域の方からの声**
**大島小学校区まちづくり協議会**

地域の空き家や休耕田を活用し、意欲的な移住者の獲得に向けて頑張っています。

### ■2022年度の活動

①12/4 ミニトレイルラン
参加者聞き取り調査
街中参加：4人

その他、トレイルランや地区での活動の様子

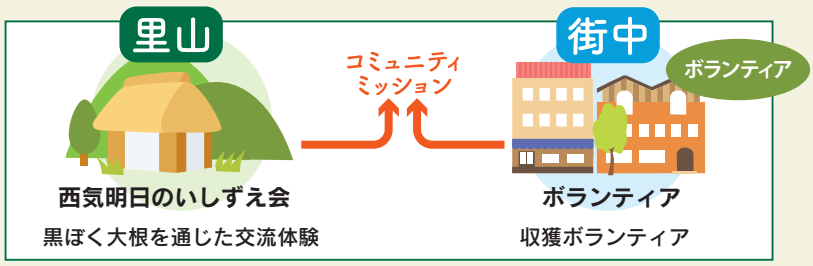
### CDの考えるこれまでの成果

- 地域の優先課題の選定「移住定住の促進」
- 移住コーディネーター募集の広報協力
- トレイルラン愛好家を中心とした層の実態調査
  （観光、移住、就農等に対するニーズ調査）

### CDの考える今年度の課題

大島に力を感じている人（トレイルラン愛好家、大野山来訪者など）とのつながりを深め、関係人口の拡大、移住定住促進につなげていくこと

## Field 10 豊岡市西気地域 黒ぼく大根プロジェクト




地域の方からの声
**西気明日のいしずえ会**

明るく手際良く作業していただき、地元住民も楽しく収穫できました。
新たな交流に感謝です。

### ■2022年度の活動

①10/14 オンラインカフェ
街中参加：13人

②11/12 現地収穫体験
街中参加：19人

③1/21 現地収穫体験等
街中参加：22人

### CDの考えるこれまでの成果

・地域で作成した「地域づくり計画」を基に次のアクションにつなげられた
・地域通貨を用いて地域経済を回すことができた
・地域のお祭りにて収穫した200本を完売することができた
・大根プロジェクトの活動を地域内外に発信することができた

### CDの考える今年度の課題

・暗黙知でやっていた作業の明文化
・継続的な活動になるように、持続可能なシステムの構築
・さらに地域経済を回すための仕組み
・地域内での興味関心の向上

## Field 11 淡路島竹灯籠島内6地域 コミュニティミッション策定中

| | |
|---|---|
| 地域資源 | ・棚田やため池などの里山資源<br>・歴史ある寺・遺跡など<br>・地域ごとの特色ある祭り<br>・そばなどの地域資源 |
| 地域課題 | ・竹灯籠を通したつながりづくり<br>・他団体や他地域と連動できる仕組みづくり<br>・竹灯籠の実施体制や時期 |

### ■活動の様子

これまでの竹灯籠の様子

今年度の会議の様子

地域の方からの声
**生田地域活性協議会**

淡路島竹灯籠開催6地区の集落連携を通して、地区課題の解決を図り、過疎化の脱却を目指しています。

### 里山への人材バンク

街中側では、以下の4つの人材登録が可能です。

**都市農村交流**

【 ナビゲーター 】
イベント運営者

イベントの進行、プログラム策定、案内調整者

**ビジネス**

【 アンバサダー 】
企業団体

特定の集落、地域にしぼり、大使として広報支援するほか、コミュニティビジネスとしての情報交換者

**広報**

【 フォトグラファー 】
写真家

里山を取材し、写真、動画を撮影して、HP や SNS にて広報支援者

**活動**

【 ボランティア 】

里山の草刈りや祭りなどの人手不足を解決する作業支援者

街中での交流会をオンラインのカフェ形式で行っています。
これらの交流会は、研修も兼ね、希望するふるさと応援コーディネーターがスタッフとして企画・運営しました。企画・運営のスタッフは、全体進行や交流会の進行、グラフィックレコードなどを役割分担しながら実施しました。

コーディネーターが企画・調整

メンバーで運営
- 全体進行
- 事前説明
- 交流会進行
- グラフィックレコード

## 8/4(木) フォトグラファー交流会

### 自分らしく写真撮影を楽しもう

■ ゲスト
久保 正彦 さん
安西 成文 さん

- オンラインで実施
- 自身の撮影した写真を用いて、撮影を始めたきっかけや撮影のこだわりなどを紹介
- フォトグラファーの方のスキルアップにつながるような交流会に

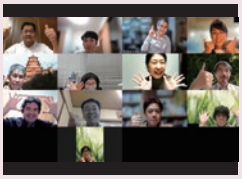
## 9/2(金) ボランティア交流会

### さとまちガイドラボのボランティアって、何するの？

■ ゲスト
里山で活動するボランティアの方々（6人）

- ボランティアの方々のリレー形式で実施
- さとまちガイドラボのボランティアでの実際の体験談についてトーク
- 参加者から多くの質問があり、ボランティアについて意見交換・交流

## 10/13(木) ナビゲーター交流会

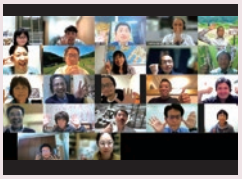


### さとまちガイドラボのナビゲーターって、どんな役割？

■ ゲスト
NPO法人 はりま里山研究所
熊谷 哲 さん

- オンラインで実施
- 里山整備に至った経緯や実際の活動について、多岐にわたりトーク
- 参加者にとってもナビゲーターについて理解を深める貴重な機会

## 11/22(火) コーディネーター交流会



### 地域に明かりを灯すコーディネーターとは？

■ ゲスト
秋田県農林水産部農山村振興課長
佐藤 大祐 さん

- オンラインで実施
- これまでの経歴や現在の国の方針、秋田県での実際の取組紹介、秋田県での農山漁村プロデューサーなどについてトーク
- コーディネーターの役割や意義について再認識

## 12/10(土) アンバサダー交流会

### 夢をチャンスに変えてみませんか？

■ ゲスト
株式会社香寺ハーブガーデン
福岡 譲一 さん

- 現地LIVE中継＆オンラインで実施
- 活動の経緯・内容やその想い・信念についてトーク・中継
- 参加者の方とアンバサダーについて深く理解

## その他の交流会の様子

### 〔 事務局サポーター会議 〕

■事務局のサポートとして、広報支援や事務支援を行うスタッフ
■さとまちガイドラボの取り組み内容や事務局サポーターの役割、ひょうごe-県民制度について、情報共有・意見交換を行いました。

### 〔 定例CD会議 〕

■ふるさと応援コーディネーター間での情報共有の場
■コーディネーターとしての役割や振る舞い（マニュアル）を再確認し、2022年度のスキルアップ研修の内容を共有しました。

### 〔 フォーラム企画会議 〕

■2022年度のフォーラムについて企画・検討・運営するスタッフミーティング
■フォーラムの方向性や目的から、詳細の実施内容、会場レイアウトに至るまで検討しました。

# ひょうご里山体験バスツアー

期間：2022年10月1日～2日の2日間
実施主体：兵庫県／参加費：無料

**目 的**
大学生を中心に、農産物の収獲や草刈り等をする機会を提供し、兵庫県の取組を体験してもらうとともに、関係人口として活動するきっかけをつくること

**概 要**
佐用町江川地域にて、地域の方と共に、地域のイベントスタッフやモデル事業のフィールドでもあるホップ畑での管理作業、その他地域や参加者間の交流活動を、1泊2日で行った

**Day 1**

大阪市内発

醸造所見学@ KOGANE

地域イベント「STAR GATE」スタッフ

夕食交流会@宿泊先

**Day 2**

ホップ畑管理作業

昼食交流会@江川地域

平福城下町・西はりま天文台

大阪市内着

### 成果
- 若者と地域の方との交流により、若者にも地域にもいい刺激があった
- 非常に満足度の高いツアーで、特に地域での体験が高評価
- ツアー実施後も江川地域での現地活動に参加するツアー参加者もいた

### 課題
- ツアー内容をより現地での交流・体験に特化
- 参加者募集の期間
- ツアー実施後の継続的な関係性の構築

# おてつたび×兵庫県〔関係人口拡充・拡大実証事業〕

期間：2022年10月～12月
受入市町：朝来市・洲本市・三木市

**目 的**
全国の10代から20代を中心に関係人口として拡充するとともに、週末ボランティア以外の関わり方も選択肢として検討するための新たな取組を実施する

**概 要**
3市町において、全国の10代から20代（1地区につき2～4人程度）を応募し、7泊8日間地域に宿泊しながら、地域の事業者のお手伝いと現地でのボランティア活動・交流を行った

| | 朝来市 | | 洲本市 | | 三木市 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 10/15～10/22 | 10/23～10/30 | 11/19～11/26 | 12/4～12/11 | 10/15～10/22 |
| 参加者数（属性） | 1人（40代女性） | 2人（20代男性・30代男性） | 3人（20代男性・女性） | 2人（10代男性・20代女性） | 2人（20代女性） |
| 事業者のお手伝い | @上八代営農組合 | @やぶニンニクラブ | @島ノ環ファーム | @おもんだに農園 | @ながしお農園 |
| 現地ボランティア | @上八代区 | @朝来市内 | @千草竹原町内会 | @千草竹原町内会 | @河高地区（加東市） |

### 成果
- 4 日間のお手伝いで事業者の満足度も高かった
- 学生が来ることにより、現関係人口にも刺激があった
- コーディネーターのコーディネート力により円滑に進んだ
- LINE 等により実施中はスムーズに情報共有ができた　等

### 課題
- 募集期間の確保
- 受け入れ内容の調整
- 事業者のお手伝い時期と現地活動の時期の調整
- 宿泊先とお手伝い場所・地域間の移動手段　等

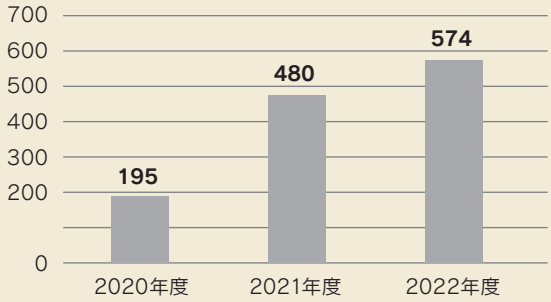
# 自立自走に向けて

行政からの補助助成がずっと続くことはありません。持続可能な仕組みを考えた場合、里山側が街中側を活用しながら「自立自走」できるシステムを構築することが重要です。里山が街中から人やお金を集めていくために、介入する【コーディネーター】の存在は重要であり、その派遣費用を工面することで、「自立自走」できる可能性を紹介します。もちろん他にも方法はあると思いますので、各地域で工夫してください。

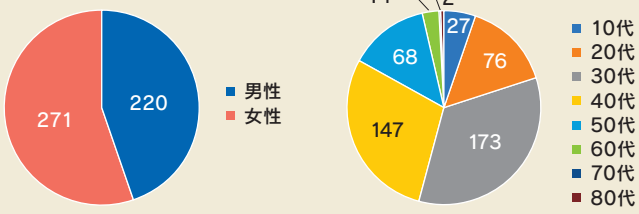
## ひょうご関係人口案内所の登録者の状況

現在の登録者数は574人であり、2020年度から始まり増加傾向にあります。半数以上が女性で、40歳代・50歳代を中心にご登録いただいています。また、お住まいの傾向としては神戸・阪神地区に集中しており、中播磨・東播磨・西播磨と続きます。登録の傾向としては、ファンが最も多く、その次にボランティアとなっています。

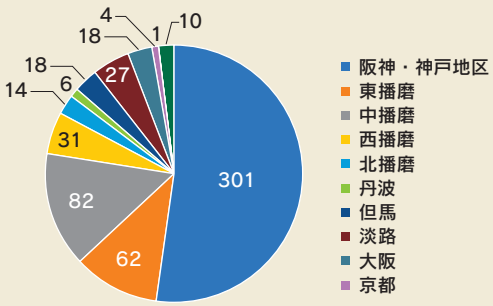
### ■ 登録者の推移



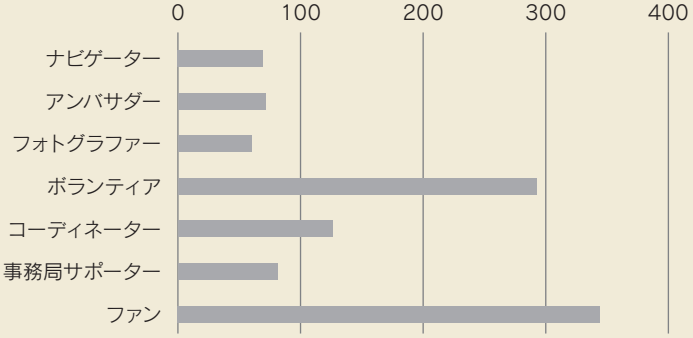

### ■ 登録者の属性（性別・年齢の傾向） ※無回答除く




### ■ 登録者のお住まいの地域傾向




### ■ 登録者の人材登録の状況（複数選択可）



# ひょうご関係人口案内所の基本的なフロー

## 現状整理

地域再生アドバイザーと共に、地域カルテを作成します。

## 課題整理

地域再生アドバイザーと共に、地域課題抽出シートを作成します。

## コミュニティミッション作成

地域課題抽出シートを基に、コミュニティミッションを策定します。

## オンラインカフェ

里山と街中とで、オンライン交流を行います。

## 現地実践活動

里山に街中人材が訪れ、コミュニティミッションに基づいた実践活動を行います。

## 振り返り

一年間の事業による取り組みについて振り返ります。

## ひょうご関係人口案内所

発行：ひょうご関係人口案内所　令和5年2月
編集：兵庫県地域再生アドバイザー
兵庫県企画部地域振興課
神戸市中央区下山手通 5-10-1
電話．078-362-9008